

京都嵯峨芸術大学

広報  
43

Information

本学関係者による展覧会情報

■本学卒業・修了生／全学部（一部除く）  
『第41回卒業・修了制作展』  
会期：2月6日（水）～10日（日）  
会場：京都市美術館（京都）

■本学在学学生／全学部（一部除く）  
『第41回進級制作展』  
会期：2月7日（木）～10日（日）  
会場：京都嵯峨芸術大学（京都）

■長谷川一郎／油画  
『2013京都美術ビエンナーレ』  
会期：1月4日（金）～20日（日）  
会場：京都文化博物館（京都）

『長谷川一郎 個展』  
会期：3月8日（金）～5月6日（月）  
会場：喜多美術館（奈良）

■大沼憲昭／日本画  
『星流の会』  
京都展会場  
会期：～1月8日（火）  
会場：京都高島屋6階美術画廊  
東京展会場  
会期：2月13日（水）～19日（火）  
会場：日本橋高島屋6階美術画廊

『「観○光」ART-EXPO「日本の美とところ」』  
京都展会場  
会期：3月15日（金）～24日（日）  
会場：青蓮院（出品寺院）・御寺泉涌寺・清水寺  
鎌倉展会場  
会期：4月12日（金）～21日（日）  
会場：円覚寺（出品寺院）・建長寺・浄智寺

■箱崎睦昌・大沼憲昭／日本画  
『「こころの京都百選」完成記念特別展  
「日本画こころの京都」展』  
会期：2月9日（土）～3月24日（日）  
会場：京都文化博物館3・4階展示室（京都）

■宇野和幸／油画  
『宇野和幸 個展』  
会期：2月18日（月）～3月2日（土）  
会場：巷房・階段下（東京）

会期：2月25日（月）～3月2日（土）  
会場：巷房2（東京）

■小西浩太／書道  
『第44回 日展』  
会期：2月23日（土）～3月17日（日）  
会場：大阪市立美術館（大阪）

■イチハラ ヒロコ／油画  
『プレイルーム2013』  
会期：3月16日（土）～5月5日（日）  
会場：京都国立近代美術館（京都）

附属ギャラリー「アートスペース嵯峨」スケジュール

■『めくるめくるファンタジー 絵本とその原画展』  
期 間：1月22日（火）～27日（日）  
開館時間：10:00～17:00（最終日16:00まで）  
休 館 日：無休

■『SAGA ART JAM 10th 展』  
期 間：2月18日（月）～24日（日）  
開館時間：10:00～18:00（最終日16:00まで）  
休 館 日：無休

■『生涯学習講座講師作品展』（予定）  
期 間：3月4日（月）～9日（土）  
開館時間：10:00～17:00  
休 館 日：無休

■『2012年度 後期生涯学習講座受講生作品展』  
期 間：3月10日（日）～17日（日）  
開館時間：10:00～17:00  
休 館 日：無休

※スケジュールは変更になる場合があります

連続公開講座「京の美意識」スケジュール

四季をおりなす美しい景観に恵まれ、都として約1200年にわたる歴史の時間を刻んできた京都の独特の知恵や美意識について、毎回、各分野の第一線で活躍されておられる講師をお招きして、ご講演いただいています（参加無料）。また、ご希望の方には過去の講演録を販売しています（一冊千円）。

■第77回 3月23日（土） 芳野 明 <本学教授> 道具が語る人の思い  
—嵯峨大念仏狂言の面と装束—

※14:20～有響館G401教室にて（参加無料）。  
お申込み・お問合わせは文化事業部まで。TEL.075-864-7898

あらし山びこスケジュール

本学附属図書館の児童書コーナー「あらし山びこ」では、近隣の小学生や児童を対象に、季節に合わせた絵本の読み語りイベントを開催しています。地域のみなさんと京都の文化を学び、ふれあう時を一緒に過ごしながら、子どもたちの読書の第一歩を応援しています。

日 時：第3土曜日（11月を除く）13:00～

入場料：無料 参加自由

場 所：京都嵯峨芸術大学 萩原キャンパス「有響館」1階 附属図書館内

[ 絵本読み語り ]

| 回 | 日程       | プログラム | テーマ |
|---|----------|-------|-----|
| 5 | 2月16日（土） | 30分   | 未定  |
| 6 | 3月16日（土） | 30分   | 未定  |

※本学授業や行事などにより開催日を変更、またテーマも変更する場合があります

[ 編集後記 ] 明けましておめでとうございます。さて、2月には嵯峨芸一大イベントである「制作展」が開催されますね。学生のみなさんは追い込みの時期でしょうか。今年はどうな作品群が並ぶのか今から楽しみです。そして事務局でも制作展広報物の作成追い込みをかけております！悔いのないようともにがんばりましょう！（総務課）



学校法人 大覚寺学園

京都嵯峨芸術大学 大学院・芸術学部・短期大学部

〒616-8362 京都市右京区嵯峨五島町1番地 TEL.075-864-7858(代) FAX.075-881-7133 http://www.kyoto-saga.ac.jp

京都嵯峨芸術大学広報 第43号 2013年1月7日発行 編集：京都嵯峨芸術大学 総務課 発行：学校法人 大覚寺学園 京都嵯峨芸術大学 info@kyoto-saga.ac.jp



同窓会公式ホームページ <http://www.kyoto-saga.jp/>

同窓会公式ブログ <http://kyoto-saga.cocolog-nifty.com/blog/>

特集

# ご存知ですか？同窓会の活動

みなさんは本学の同窓会活動をご存知ですか？同窓会が行うさまざまな活動は会員の納入する会費及び寄付により賄われています。毎年嵐芸祭の時期に合わせて開催される、卒業生・退職教職員を母校へ招待するイベント「嵯峨芸・嵯峨美ホームカミングデー」もその活動のひとつです。今回はホームカミングデー当日、集まっていた同窓会役員・卒業生・教職員の方々に、同窓会の活動についてそれぞれの思いをざっくばらんに語っていただきました。



【新谷】現在の同窓会では、具体的にどのような活動を行っているのですか？

【持山】月一回、役員が集まり会議を行っています。卒業生へは、会報誌を始め、個展・グループ展へのバックアップ助成金援助や、同窓会のホームページで展覧会などの活動紹介を行っています。また、在学生には主に財政面での援助活動を行っております。具体的には奨学金支援、嵐芸祭(学園祭)に対する助成金、卒業・修了制作展の受賞者に対する賞金などがありません。こういった活動を通じて、まずは在学生のうち同窓会の存在をもっと知ってもらいたいことが必要と感じています。最近では、嵐芸祭前になると実行委員の学生が同窓会役員のもとへ挨拶にきてくれるようになり、少子化に伴い予算も厳しい現状にあります。経費削減しつつも卒業生、在学生への援助は今後も続けていきたいと思っています。

【市川】ホームページは卒業生の情報が共有できる場であってほしいと思います。在學生と卒業生の関係が活性化するという方法が何かあればと思います。実際はホームページがあることすら知らない人がいるので、ホームページ自体の案内も必要です。年一回発行の同窓会報についても、もっと同窓会の魅力が伝わるものが必要だと思います。

【新谷】同窓会ホームページは今後どのように活用される予定でしょうか？

【市川】ホームページは卒業生の情報が共有できる場であってほしいと思います。在學生と卒業生の関係が活性化するという方法が何かあればと思います。実際はホームページがあることすら知らない人がいるので、ホームページ自体の案内も必要です。年一回発行の同窓会報についても、もっと同窓会の魅力が伝わるものが必要だと思います。

【富田】卒業生がどんな活動をしているのか、生活も含めすごく興味があります。卒業生、在学生共にモチベーションを上げるためにも双方の交流はとても重要ではないかと感じています。作家活動をしている卒業生がいれば、作品を見たいと思いますし、地方の人でも見られるようにウェブ上で紹介するなど、それがホームページのひとつの目玉になったとしたら、面白いだろうし、励みにもなりますね。

【村林】在學生は卒業生がどのような活動を行っているのか、卒業生は大学がどのような方向に向かっていくのか、どちらも知り得たことだと思っています。

【新谷】そのためには、卒業生の情報が途切れないような継続性のある方法を考えていかなければなりません。次に、同窓会では、在学生への就職支援に対してもお考えをお持ちでしょうか？

【持山】就職活動に少しも結びつけるような活動が、これからの同窓会活動における課題であると思っています。ただしこれは大学や研究室の協力ができないことではないです。

【牧野】キャリア支援課としては、就職という面から卒業生とのかかわりは非常に大切です。本学独自の就職活動にかかわる情報ネットワークを組むことが、今の時代に必要だと感じています。企業から卒業生の情報をいただいているので、一部個人情報の関係から、提供していただけない企業もあるのですが、同窓会とも連携してデータベースを作り、生きた情報を学生に提供できればと思います。そして絶えず発信を続けていくのが大切ですね。苦労話も含め、先輩のメッセージが在學生に伝われば励みに

【大村】同窓会もがんばるので、大学も母校をより好きになってもらえる関係構築をしたいと思います。また、在學中に同窓会との関わりが少しでもあれば、卒業してから個展を開くときに、思い出してもらい連絡してくるかもしれないので、宣伝媒体としてでもいいので、繋がる一つのきっかけになればいいと思います。

【高田】大学から外に働きかける行事としては、卒業・修了制作展があります。4年間、あるいは2年間の集大成ですから、制作展をさらに盛り上げてもらいたいのですし、そのための広報を強化してほしいですね。

【持山】卒業生が大学に戻って来ることができ、状況をどうやって作るか、それをプロデュースしてくれるセクションがあるか、もしくはプロジェクトチームができるのか、現実的に作らなければならぬ時期だと思っています。実際、ホームカミングデーに毎年のように来てくれる卒業生が大勢いるのになさ

【新谷】皆様ありがとうございます。今後も今回のような意見交換ができる場を設けていきたいと考えておりますので、ますますのご協力をよろしくお願いいたします。

## 座談会 参加者



入佐 美南子  
短大 洋画 2 期生  
現在は四大油画分野教授



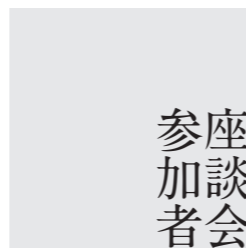
新谷 隆寿  
短大 インテリア 3 期生  
現在は事務局総務課で勤務  
本会の進行役



村林 典博  
短大 日本画 6 期生  
同窓会副会長



持山 賢次  
短大 ビジュアルデザイン 4 期生  
同窓会会長



高田 良次  
短大 日本画 7 期生  
会社員



市川 知枝  
短大 染織 5 期生  
15 年間は嵯峨美の職員として勤務  
会社員



宮崎 純子  
短大 洋画 18 期生  
同窓会役員 2 年目



大村 真希  
四大 日本画 4 期生  
四大開学後、最初の同窓会役員



牧野 光善  
短大 美術教養 7 期生  
現在は事務局キャリア支援課で勤務

※ 短大 = 嵯峨美術短期大学 (2 年制) 四大 = 京都嵯峨芸術大学 (4 年制)

【持山】求めるところに進むべき道は、卒業生と大学の結びつきに尽きるでしょうね。その橋渡しを同窓会がどう行うか、橋渡しの役目として大学とどういった話ができるかという話ができるかと思っています。在學生が卒業するまでに母校愛をどうやって育てられるか。それは研究室、先生方の努力に負うところがかなり大きくなります。同窓会の存在を在學中に教え、卒業後にも相談できるような場が提供できればと思います。卒業生もみんなが集まる状況が生まれれば、同窓会としての位置づけ

【新谷】学生個々の思いを受け止められるようなシステムが必要であるように思います。最後に、大学に期待すること、同窓会の今後についてご意見などありましたらお聞かせください。

【村林】卒業生としては、母校なのでますます発展

【新谷】皆様ありがとうございます。今後も今回のような意見交換ができる場を設けていきたいと考えておりますので、ますますのご協力をよろしくお願いいたします。

(2012.11.3 理事長室にて)

# NEWS

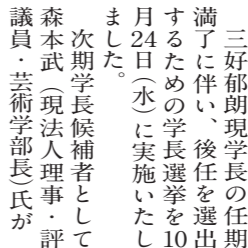
理事会報告

## 上平貢名誉教授逝去について



7年間にわたり、嵯峨美術短期大学第7代学長を務められた上平貢名誉教授が平成24年9月30日(日)に逝去されました。本学では、長年にわたる先生の業績を受けて叙位申請を行い、審査の結果、平成24年10月26日(金)閣議決定により、「正四位(上)」が叙位されました。先生は平成14年11月に「勲三等瑞宝章」を叙勲され、今回はそれに続く叙位となります。

## 学長選挙結果報告



三好郁朗現学長の任期満了に伴い、後任を選出するための学長選挙を10月24日(水)に実施いたしました。次期学長候補者として森本武(現法人理事・評議員・芸術学部長)氏が

推薦され、教職員による投票の結果、賛成多数による信任となり、翌日10月25日(木)の理事会で次期学長として承認されました。なお、任期は平成25年4月1日から就任、平成29年3月31日までの4年間となります。

## 事務局人事

岡田 里奈  
(学生部キャリア支援課)  
(2012年8月31日付)

大学報告

## 海外・国内 美術研修報告



夏期休暇期間を利用して、海外1コース、国内1コースの美術研修を実施いたしました。海外は、造形学科学分野の上田香(マッキントッシュ、ウィリアム・モリスなど)の講師とデザイン学科楠林拓准教授の引率のもと、16名の学生がイギリスを

## 2012年度 9月卒業・修了報告



2012年9月12日(水)の授会ならびに9月19日(水)の大学院委員会において、芸術学部1名、短期大学部6名、大学院1名、専攻科1名の卒業・修了を認定いたしました。

## 防災・避難 訓練実施報告



10月16日(火)に学生及び教職員を対象とした防災・避難訓練を実施しました。平日の実習授業時間中(15時)に、京都府南部を震源地とする震度6弱の地震が発生したという想定

のもと、身の安全の確保が指定された場所への避難に至るまで、大規模な総合訓練を行いました。学生諸君の協力もあり、訓練は予定通りに終了し、事前指導及び視察にあたった京都市右京消防署に努めました。

## 嵐芸祭開催報告



恒例の学園祭嵐芸祭を11月3日(土)、4日(日)に開催いたしました。主なイベントとしてアーティストゲスト「マルミヤ」によるトリクショ、軽音部やインディーズバンドによる音楽イベント「SAGA sonic

2012を開催し、盛り上がりを見せました。その他にもチムチムサーブによるコマデイショーやランゲイ動物園さらに学生による仮装イベント「サガコス」女裝イベント「おこの娘コンテスト」、ダンス部によるショーなどが行われ、さまざまな学生企画が盛り上がることで2日間でした。

## ホームカミングデー開催



嵐芸祭期間中の11月3日(土・祝)15時から本部キャンパス講堂にて恒例の「嵯峨芸・嵯峨美ホームカミングデー」を開催いたしました。「おかえりなさい!」を合言葉に、卒業生、退職教職員、現職教

員を含め出席が総勢230名を超える盛大なイベントとなりました。三好郁朗学長持山賢次同窓会長のご挨拶、北村正己短期大学部長の乾杯のご発声の後、10期生の安齋レオさんが進行役を務め、「ちよつと不思議なコ

## 外尾悦朗客員教授講演会開催



サグラダ・ファミリア聖堂(スペイン・バルセロナ)の主任彫刻家を務めるなど、世界的に活躍している外尾悦朗客員教授による講演会「世界へ羽ばたく」を11月13日(火)に本部キャンパス

AVホールにて開催いたしました。当日はあいにくの雨にもかかわらず、在学生のほか一般来場者も多数訪れました。今回の講演では、外尾氏が手がけ、世界遺産にも登録された「生誕の門」制作時のエピソードから世界的な彫刻家となるまでに至った、自身の仕事をすすめる上で、心得など語っていただき、これから就職活動を迎える学生達に大きな刺激をあたえました。(総務課)

告知

## 第41回「卒業・修了制作展」 「進級制作展」告知



進級制作展の様子(昨年度)

年に1度の大イベント「卒業・修了制作展」を2月6日(水)～10日(日)に京都市美術館にて開催いたします。この展覧会では、主に今年度で卒業となる芸術学部4回生・大学院生・短期大学部2回生・専攻科生の作品を発表します。本学で培った力の集大成を発揮するこの展覧会にぜひ足を運ぶください。また、時期を合わせて2月7日(木)～10日(日)に大学内では「進級制作展」を開催いたします。

の展覧会では芸術学部1・2・3回生及び短期大学部1回生の作品を展示します。「卒業・修了制作展」「進級制作展」の若く自由な感性で創られる作品もぜひお見逃しなく。(総務課)

「第41回卒業・修了制作展」  
期：2013年2月6日(水)～10日(日)  
時：9:00～17:00(入場は16:30まで)  
場：京都市美術館  
通：地下鉄東西線「東山」駅から徒歩10分  
市バス「京都府会館美術館前」下車すぐ

「第41回進級制作展」  
期：2013年2月7日(木)～10日(日)  
時：9:00～17:00  
場：京都嵯峨芸術大学学内  
通：阪急電車「松尾」駅から徒歩15分(スクールバス有)  
京福電鉄「車折神社」駅から徒歩5分  
京都バス・市バス「車折神社前」下車徒歩3分

田岳彦学生部長の閉会の挨拶をもって、散会いたしました。(総務課)

葉をいただけましたことを嬉しく思っています。47名の実行委員と学生が作り上げた嵐芸祭を無事に成功で終えられたことを嵐芸祭実行委員会一同心より感謝申し上げます。本日にありがとうございました。(嵐芸祭実行委員長 当真慶信)

# TOPICS

5 教員・在学生・卒業生の活躍

## 碧い石見の芸術祭で日本画院生が受賞

9月1日(土)から30日(日)にかけて島根県浜田市三隅町で現代日本を担う画学生の育成と交流を目的とした、「碧い石見の芸術祭 全国美術大学奨学生本画展2012」が三隅中央会館(島根)にて開催されました。

本学からは日本画を学ぶ造形絵画分野大学院生4名、芸術学部日本画分野6名、短大専攻科生5名の作品が展示され、湊智映さん(大学院2回生/造形絵画分野)が奨励賞を受賞しました。

## 京都広告賞でデザイン学科学生が多数受賞

第22回「京都広告賞」に出品した本学学生が多数受賞しました。

「京都広告賞」は、若いクリエイターの育成とクリエイティブ能力の向上などを目的とした公募展で、協賛各社から出された指定課題

に対し、オリジナル作品を提出し優秀作品を選出するというものです。入賞者の作品は11月16日(金)から22日(木)までZEST御池御池地下街広場にて展示されました。

**受賞者**

〈ポスター部門〉

【銀賞】  
滋野 由梨・塚田 実可子・塚田 深雪 (メディアデザイン学科3回生)

【銅賞】  
出口 史緒莉 (メディアデザイン学科3回生)  
松永 ありさ (メディアデザイン学科4回生)

〈新聞部門〉

【佳作】  
塚田 深雪・滋野 由梨・中村 優歩 (メディアデザイン学科3回生)

〈テレビ部門〉

【佳作】  
塚田 深雪・滋野 由梨 (メディアデザイン学科3回生)

## 二菱化学ジュニアデザインアワードで本学卒業生が受賞

本学芸術学部メディアデザイン学科(2011年度卒)の奥村拓弥さんが、未来の一流デザイナーを目指す学生の優れた卒業制作を表彰する「三菱化学ジュニアデザインアワード2012」で「石井幹子

賞(審査員特別賞)を受賞しました。

受賞作品は12月1日(土)から12月4日(火)まで東京国際フォーラムで展示されました。

**三菱化学ジュニアデザインアワード2012**

【石井幹子賞】(審査員特別賞)  
奥村 拓弥 (2011年度芸術学部メディアデザイン学科卒業)  
作品名「Drifting in the Mind」

5 地域連携

## JR嵯峨嵐山駅に学生作品を展示



9月27日(木)より、京都の観光拠点駅でもあるJR嵯峨嵐山駅構内に本学芸術学部工芸分野(陶芸)の学生作品3点が展示されています。

今後は定期的に作品の展示替えを予定しております。

**9月27日からの展示作品**

田中 悠太 (芸術学部造形学科工芸分野[陶芸]4年)  
作品名「silhouette」

北村 瑞希 (芸術学部造形学科工芸分野[陶芸]4年)  
作品名「角中華」

榎 涼子 (芸術学部造形学科工芸分野[陶芸]3年)  
作品名「市松模様大皿」

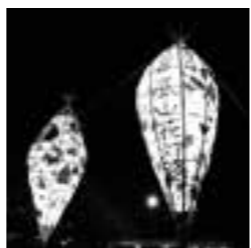
## ヒューマンフェスタ2012 開催



10月28日(日)、京都テラス(京都市南区)で開催された「京都ヒューマンフェスタ2012」にて本学観光デザイン学科3回生の「慈悲から人権意識へ」の作品展示並びに3名(飯川友紀子、岡本咲希、吉岡優

希)の学生及びデザイン学科森本武教授のプレゼンテーションが行われました。あわせて、2004年以来、京都府人権啓発推進室と森本研究室及び本学観光デザイン学科「構想」受講者の3者の連携で取

## 嵐山花灯路2012レポート



12月8日(土)から17日(月)まで「京都・嵐山花灯路2012」(主催:京都・花灯路推進協議会事務局)が嵯峨嵐山一帯で開催され、本学からは学生サークル「竹造TAKAZO」が制作した巨大行灯が中の島公園を幻想的に照らしました。

また、学生が企画した四つ(紅葉夜行「柿灯籠」「祈願灯籠」「竹わ灯」)のおもてなしと遊び心を兼ね備えた、ユニークな作品やイベントが会場エリア内各所で展開されました。

## 梅小路蒸気機関車館で絵本読み聞かせイベント



12月9日(日)・16日(日)の二日間、梅小路蒸気機関車館で開催された、オリジナル絵本の読み聞かせイベントにおいて、本学の学生が主体となる団体「あらし山びこ」が読み聞かせを担当しました。当日はたく

さんの子どもたちに絵本を読み聞かせながらクイズや伝承遊びを随所に盛り込み、参加したみなさんに喜んでいただきました。(文化事業課)

5 附属機関

## ギャラリー・博物館 企画報告



附属博物館では「民俗形にみる衣装」(10/17、12/15)を開催しました。真板昭夫教授の所蔵品を中心に世界各地(約50カ国)の様々な衣装をまとった人形約160点を展示することができ、多くの方が

来館されました。附属ギャラリーでは2012年度前期生涯学習講座受講生作品展(9/18、9/23)、「短期大学部絵本領域」(10/22、10/28)を新たな企画として開催し、多くの方

## 大学行事予定

Jan.2013-Apr.2013

- 1月7日(月)・・・■授業再開
- 1月19日(土)・20日(日)・・・■大学入試センター試験
- 1月27日(日)・・・■学園創立記念日
- 2月2日(土)・・・■後期授業終了
- 2月4日(月)・5日(火)・・・■第41回制作展 作品搬入
- 2月6日(水)～10日(日)・・・■第41回制作展
- 2月7日(木)・・・■一般入試(前期・短期大学部)
- 2月8日(金)・・・■一般入試(前期・芸術学部)
- 2月12日(火)～16日(土)・・・■後期集中授業
- 2月28日(木)・・・■一般入試(後期・短期大学部)
- 短期大学部専攻科入試(後期)
- 芸術学部3年次編入入学試験(後期)
- 大学院入試(後期)
- 3月18日(月)・・・■一般入試(後期・芸術学部)
- 自己推薦入試(後期・短期大学部)
- 3月19日(火)・・・■卒業・修了式(於: 大学講堂)
- 教育後援会主催祝賀パーティー
- 3月22日(金)・・・■在学生オリエンテーション
- 3月22日(金)～26日(火)・・・■履修登録
- 3月23日(土)・・・■京の美意識「道具が語る人の思い -嵯峨大念仏狂言の面と装束-
- 4月2日(火)・・・■入学式
- 4月2日(火)～6日(土)・・・■新入生オリエンテーション、履修登録
- 4月8日(月)・・・■授業開始

